

平成28年度 後期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 20

千葉県立犢橋高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	各評価項目の評価をもとにして、一部数値で評価する。
(3) 面接	集団面接。面接官3名。1グループあたりの面接時間約15分。各面接官が5段階で評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により評価する。

(2) 調査書

下記ア、イ及びウの項目について評価する。その他の項目については参考資料とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	① 全学年・全教科の評定の合計値を算式1により求めた値で評価する。 ② 教科の評定に「1」がある場合は審議の対象とする。
イ 行動の記録	① 行動の記録の○印の数及び基本的な生活習慣について評価する。 ② ○が一つもない場合は、審議の対象とする。
ウ 出欠の記録	① B組において3年間皆勤である場合と3年間欠席が0の場合は評価する。 ② 欠席が年間20日以上ある場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録 部活動の記録 特記事項 総合所見	委員会・生徒会・部活動・その他について参考資料とする。

(3) 面接

評価項目	評価基準
ア 志望動機	・志望の動機が明確であるか。 ・学習・特別活動に意欲的に取り組もうとしているか。 ・人物・言葉遣い、態度及び基本的な生活習慣について、3名の面接官それぞれの評価をもとに総合的に評価する。
イ 学校生活への意欲	
ウ 基本的な生活習慣の確立等	

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

平成28年度千葉県公立高等学校入学選抜実施要項 後期選抜「第8 選抜方法」に従い、下記ア～イのとおり判定、選抜する。

ア 次の(ア)～(ウ)までの条件を備える者をA組とし、入学許可候補者とする。

(ア)「I 前期選抜」の「第6 選抜方法」の2に定める算式1で求めた数値で順位をつけたとき、次の①又は②に示すパーセント以内にあること。

① 受検者数が募集人員以内のときは、受検者数の80%

② 受検者数が募集人員を超えるときは、募集人員の80%

(イ) 学力検査の5教科の得点合計によって順位をつけたとき、上記(ア)の①又は②に示すパーセント以内にあること。

(ウ) 調査書の記載内容、学力検査の個々の教科の得点、面接の結果等に以下の①～⑥に示す事項等の問題のないこと。

① 調査書の教科の学習の記録について、評定に「1」があること。

② 調査書の出欠の記録について、欠席日数が年間で20日以上あること。

③ 調査書の教科の学習の記録の備考、総合所見等で審議すべきと判断される記述があること。

④ 調査書の「行動の記録」に○が一つもないこと。

⑤ 学力検査の結果について、個々の教科の得点に10点未満の教科があること。

⑥ 面接で最低ランクの評価があること。

イ A組に属さない者をB組とし、次の算式によって求めた数値及び下記(ア)～(ウ)を資料として総合的に判定し、募集人員まで入学許可候補者を決定する。

算式2： $Y + 1 \times Z$

Y・・・ 学力検査の5教科の得点合計

Z・・・ 「算式1」（平成28年度千葉県公立高等学校入学選抜実施要項5ページに記載）
で求めた数値

(ア) 学力検査の成績

(イ) 調査書

(ウ) 面接の結果

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な取扱いをすることがないように十分に留意する。

4 その他

過年度卒業者については、個人面談を行う。